

①本誌は日本神経救急学会の機関誌であり、投稿および共同執筆者は本会の会員であることを要します。また、原稿掲載の採否、掲載順序は編集委員会で決定します。

②原稿作成にはワープロ/PCを使用し、A4判用紙に横書きで1ページ当たり40字×30行で印字して下さい。

③原稿提出時には、以下のものをご用意下さい。

- 1) 本文、図表、図表の説明、英文抄録等からなる原稿一式(オリジナルとコピー2部)。
- 2) 上記の原稿データを保存したメディア(FD, MO, CD-R等)。お使いになったOS名とソフトウェア名を明記してください。

④投稿論文の長さは以下の字数を厳守して下さい。

投稿の種類	原稿枚数 (文献リスト・ 図説を含む)	図・表・写真
総説	8,000字 以内	図表は1点400字相当とし、左記の枚数に含めて下さい。
原著	8,000字 以内	図表は1点400字相当とし、左記の枚数に含めて下さい。
症例報告 その他	4,800字 以内	図表は1点400字相当とし、左記の枚数に含めて下さい。但し図表の数は4点までとします。

また200 words以内の英文抄録を必ずつけて下さい。同時に英文で著者名、標題、所属も併記して下さい。キーワードは日本語と英語(それぞれ4語以内)で列記して下さい。

⑤標題を記したページには、全著者名とその所属、校正刷りを送付するための代表者名を記載し、代表者については住所、電話番号、ファックス番号、(使用可能な場合は)e-mailアドレスも明記して下さい。

⑥略語を用いるときは、これが本文中に最初に出るとき、正式名と略語を併記し、以後略語のみを用いて下さい。一般に受け入れられていない略語を新たに作って用いることはしないで下さい。標題、抄録・要旨中での略語の使用は避けて下さい。

⑦原稿執筆に関しては以下の注意をお守り下さい。

- ・原則として、現代かなづかいを用い、当用漢字表に従って下さい。
- ・句読点はカンマ「,」とピリオド「.」を使って下さい。
- ・外国の地名、人名などは原語をそのまま用いて下さい。但し、慣用的に広く定着したものはこの限りではありません。
- ・単位は原則として記号(g, mg, m, mm等)を用いて下さい。
- ・数量は算用数字を用いて下さい。

⑧文献リストには、本文中に引用されたもののみを、引用順に番号をつけて明記して下さい。また、本文には引用箇所の文末に肩付きで通し番号をつけて下さい。

文献の記載方法は以下の様式に従って下さい。

- ・雑誌の場合は、文献番号(ピリオドをつける)、著者名(ファミリーネームが先、1字あけてイニシャルをピリオドなしでつける)、論文タイトル(ピリオドをつける)、誌名、巻数:ページ数(始め-終わり)、出版年の順に記載して下さい。誌名はIndex Medicusに示された略称、もしくはその雑誌に与えられた正式な略称を用いて下さい。
- ・単行本の場合は、文献番号、著者、書籍名(ピリオドをつける)、出版社名、出版年を記載して下さい。
- ・著者が4名以上いる場合は、3名までを連記し、最後に

「他」または「et al」をつけて下さい。

記載例:

・欧文雑誌

Grieve KL, Sillito AM: Non-length-tuned cells in layers II/III and IV of the visual cortex: the effect of blockade of layer VI on responses to stimuli of different lengths. *Exp Brain Res* 104: 12-20, 1995

・欧文単行本

Hayashi N, Green BA: Local spinal cord blood flow and oxygen metabolism. In: Davidoff RA (ed), *Handbook of the Spinal Cord*. Marcel Dekker Inc., New York and Brasil, pp817-830, 1984

・和文雑誌

横田裕行, 中澤省三, 水成隆之, 他: 外傷性小脳内血腫の検討. *脳神経外科* 13: 79-86, 1990

・和文単行本

林 成之: 脳低温療法—重傷脳障害患者の新しい集中治療. 総合医学社, 東京, pp17-19, 1995

⑨図および表について

- ・図・表およびその説明は必ず英文で作成して下さい。
- ・図・表には番号(Fig. 1, Fig. 2, ..., Table 1, Table 2, ...)をつけ、この番号に従って本文中で必ず引用して下さい。
- ・表中で用いられる略語については、脚注をつけて下さい。
- ・図のカラー印刷にかかる特別費用は、各著者に実費をご負担いただきます。

⑩抜き刷りは50部より有料にて注文を受け付けます。著者校正時に校正刷りと共に送付される注文用紙に記入の上、校正返送時に同封して下さい。

⑪本誌に掲載された論文の著作権は、日本神経救急学会に譲渡されたものとします。もし、外国雑誌を含む他誌への投稿論文に、本誌で使用した図表などを再使用する場合は、著者自身の論文であっても学会に転載許可を申請する必要があります。

⑫投稿論文の内容については、「臨床研究に関する倫理指針」等に則り、患者または被験者の人権を損なうことのないように十分配慮して下さい。例えば、日付については臨床経過を知る上で必要となることが多いので、個人が特定できないと判断される場合は年月までを記載してかまいません。他の情報と診療科名を照合することにより患者が特定され得る場合、診療科名は記載しないで下さい。すでに他院などで診療を受けている場合、その施設名ならびに所在地は記載しないで下さい(ただし、救急医療などで搬送元の記載が不可欠の場合はこの限りではありません)。また実験動物に関わるものは動物愛護の面に十分配慮されたものでなければならず、必要に応じてその旨を記載して下さい。また、必要に応じて関連する書類の提出を求めることがあります。

⑬臨床試験に関する論文は、利益相反関係の有無を本文の最後に明記して下さい。利益相反関係がある場合には、関係する企業・団体名も明記(「本研究は○○○○の資金提供を受けた。」「利益相反はない。」など)して下さい。

⑭原稿送付先

〒164-0001 東京都中野区中野 2-2-3
(株)へるす出版内 日本神経救急学会編集局
TEL: 03-3384-8155 FAX: 03-3383-1584
E-mail: crbd@herusu-shuppan.co.jp